

# 3・11福島現地闘争へ!

2017年1月28日  
No.438

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

## 法政大当局・東京地裁による 「情宣禁止仮処分」決定弾劾!

法政大学(田中優子総長)は今年も、全学連を対象に、「法大入試期間中(2/5~16)の情宣禁止仮処分」を申し立てました。これは、2010年以来8年連続です。「情宣禁止」とはビラまきと宣伝活動を禁止することです。

その内容は「全学連の情宣で法大の『営業権』が侵害されるから、入試期間中に法大キャンパスの半径250m以内で情宣したら100万円の罰金を払え」というものです。1月27日、東京地裁民事第9部・関述之裁判長は、法大の主張をすべて認める「仮処分決定」を下しました。

「営業権」とは、法大資本のカネもうけのための、100%私的な権利です。その「権利」を保護するために、「表現活

動の自由」(日本国憲法第21条)を全面禁圧する決定が下されたのです! 一大学資本の営利活動が憲法を踏みこむ——東京地裁の反動決定は絶対許せない!

仮処分をめぐる簡易裁判である「審尋」が、1月26日に行なわれました。法大当局の主張はふざけたものでした。「(全学連の情宣活動が法大の営業に)著しく回復困難な損害」を与えるおそれがあるとしていることに対し、私たちがその具体的根拠を問いただしてもまったく答えない。彼らが、弾圧関係の全学連ビラを「証拠」として出しているの、「みんな不起訴釈放になったことを知っているか」と尋ねても「知らない」。さらには、全学連大会議案など、法大周辺では配布したことのないものまで「補足資料」として提出しています。つまり、情宣の「騒音」や「誹謗・中傷」を問題にしていると言いつつ、実際には全学連の主張と思想を問題にしているのです。それは「革命という不穏当な発言が受験生に不安を与える」という法大の主張にも如実にあらわれています。

大学が「営業権」でビラまき禁止——これが「軍産学連携」の根拠です。田中優子ら「リベラル」がこれを行なっています。資本の論理に大学が屈服する現状を、全学連は絶対に変えます! (全学連救対部・洞口朋子)



昨年の法大入試での情宣活動(JR飯田橋駅)

## 法大の「軍事研究反対」はペテンだ! キャンパスからストライキで闘おう!

### ～入試決戦に向けて法大生からのアピール～

2017年は世界史の分岐点です。米トランプ政権誕生に対し、ベトナム反戦運動をこえるといわれる数百万規模の抗議デモがうち抜かれました。韓国ではパククネ政権

打倒と「財閥解体」を訴えるゼネスト大デモが巻き起こっています。

資本主義の崩壊は「1%」と「99%」への社会の分裂を生



パリのエッフェル塔前での反トランプデモ(1月21日)

した。日本でも、動労総連合を中心とした階級的労働運動潮流が不屈に前進しています。日米韓3国の闘いは、昨年11月の国際共同行動に象徴されるように一つの国際的潮流です。朝鮮核戦争を阻止し、世界革命を実現するリアリティは日々大きくなっています。



安倍政権が日本を「戦争のできる国」にしようとする中、大学でも決戦のときを迎えています。「大学改革」で強力に推進されてきた「産学連携」は「軍産学連携」に行き着き、「大学の軍事研究」が始まっています。多くの人々が危機感を覚え立ち上がっています。

このようなとき、またしても法政大学は「営業権(=カネもうけの権利)」を主張し、全学連への「情宣禁止仮処分」を申し立て、裁判所は唯々諾々とそれを認めました。これで8年連続だ!

法大は「仮処分」申立直後の1月26日、「軍事研究禁止」声明を出しました。「リベラル・ブランド」を売りにしてきた法大当局が声明を出さざるをえないほど、軍事研究への怒りが社会的に激しく燃え上がっています。しかし、法大・田中優子総長は「いいグローバル化もある、…法大生にはアジアの工場長になってもらいたい」(15年4月、船橋市での講演会)と述べ、学生を経済侵略の尖兵にする「教育」を誇り、文部科学省から「スーパーグローバル大学創生支援」に選ばれて億単位の補助金をもらっている「産学連携」の確信犯です。そもそも文系大学の法大は軍事研究との直接的関与は薄く、「営業権」を主張して学生のビラまきすら禁止する論理は、資金獲得のために軍事研究に協力する教員たちの論理と同じです。このような大学のあり方こそ、軍事研究の最大の根拠です。

全国大学ゼネストの中心を、最も大学が集中する首都圏で担おう。京大ストー全国大学反戦ストに向けて、法大闘争の勝利をかちとろう。法大文化連盟委員長・武田雄飛丸君の処分撤回を実現し、大学の欺瞞を全社会的に暴露しよう。全国学生はともに闘おう! (法政大・T)

み出し、生活、労働の誇り、生きる展望を奪われた膨大な人々による歴史選択=人生選択をかけた決意・行動が体制を揺るがしています。「競争に勝ち抜けば生き残れる」など幻想であり、私たちがお互いを切り捨てあい、団結して行動できないところにつけ込んで国家・資本が生活破壊を強制する方法だったことを、労働者民衆は経験からつかみつつあります。

団結した闘いが既存の体制を覆す革命か、労働者同士が競争させられ殺しあう世界戦争か。反トランプデモの中心には、腐った幹部をひっくり返してきた闘闘的労働組合、特に教職員労組が立っています。韓国では民主労総のゼネラルストライキが巨大な民衆の力を引き出しま

## 奪われてたまるか! 避難いのち 子どもの未来

# 3.11反原発福島行動'17

〈日時〉 3月11日(土) 13時~ ※12時開場 ※15時デモ出発

〈場所〉 郡山市 開成山・野外音楽堂

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com

